



平成25年10月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年6月4日

上場会社名 泉州電業株式会社 上場取引所 東・大
 コード番号 9824 URL http://www.senden.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西村 元秀
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役兼執行役員管理本部長 (氏名) 宮石 忍 TEL 06-6384-1101
 四半期報告書提出予定日 平成25年6月14日 配当支払開始予定日 平成25年7月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切り捨て)

1. 平成25年10月期第2四半期の連結業績（平成24年11月1日～平成25年4月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年10月期第2四半期	35,139	7.6	952	△26.3	1,129	△18.4	679	△11.9
24年10月期第2四半期	32,651	△3.1	1,293	△14.7	1,383	△14.7	770	△17.9

(注) 包括利益 25年10月期第2四半期 1,141百万円 (35.1%) 24年10月期第2四半期 844百万円 (△24.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年10月期第2四半期	64.85	—
24年10月期第2四半期	73.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年10月期第2四半期	54,446	31,201	57.2
24年10月期	51,187	30,227	59.0

(参考) 自己資本 25年10月期第2四半期 31,147百万円 24年10月期 30,204百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年10月期	—	16.00	—	16.00	32.00
25年10月期	—	16.00	—	—	—
25年10月期（予想）	—	—	—	16.00	32.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成25年10月期の連結業績予想（平成24年11月1日～平成25年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	68,930	5.8	2,160	△1.9	2,440	1.0	1,440	3.5	137.46

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 有

② ①以外の会計方針の変更： 無

③ 会計上の見積りの変更： 有

④ 修正再表示： 無

(注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P. 3「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

25年10月期2Q	10,800,000株	24年10月期	10,800,000株
25年10月期2Q	324,423株	24年10月期	324,383株
25年10月期2Q	10,475,611株	24年10月期2Q	10,484,359株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 8
(3) 継続企業の前提に関する注記	P. 9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 9
(5) 重要な後発事象	P. 9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務問題の長期化、中国等の新興国経済の減速などの影響があったものの、新政権による経済対策効果の期待から円安、株高が進んだことを背景に、景気は持ち直しの動きがみられるようになりました。

当社グループの係わる電線業界におきましては、電線の主材料である銅の価格が、期初には1トン当たり660千円、第2四半期末には720千円となりました。その結果、期中平均価格は742千円と前年同期平均683千円に比べ8.6%上昇いたしました。また、建設・電販向けの出荷量は緩やかな回復状況で推移いたしました。

このような情勢のもとで当社グループは、提案型営業の推進、物流機能強化を図るため、当社東京東営業所の新設、新規得意先の開拓及び既存得意先の深耕、新商品の拡販など積極的な営業展開を図りました。

その結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、需要の緩やかな回復に加え銅価格の上昇による増収効果要因もあり、売上高は35,139百万円(前年同期比7.6%増)となりました。しかしながら全般的に競争激化により粗利率が低下したため、営業利益は952百万円(前年同期比26.3%減)、経常利益は1,129百万円(前年同期比18.4%減)、四半期純利益は679百万円(前年同期比11.9%減)となりました。

なお、第1四半期連結会計期間より、当社グループは単一セグメントに変更したため、セグメントごとの業績は記載しておりません。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、資産合計は54,446百万円で前連結会計年度末に比べて3,258百万円の増加となりました。

流動資産は36,215百万円で現預金及び売上債権が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて2,802百万円の増加となり、固定資産は18,231百万円で投資有価証券の時価が上昇したことなどにより、前連結会計年度末に比べて456百万円の増加となりました。

負債につきましては、負債合計は23,245百万円で前連結会計年度末に比べて2,285百万円の増加となりました。

流動負債は20,999百万円で仕入債務が増加したことなどにより、前連結会計年度末に比べて2,283百万円の増加となり、固定負債は2,246百万円で前連結会計年度末に比べて1百万円の増加となりました。

純資産につきましては、純資産合計は31,201百万円で前連結会計年度末に比べて973百万円の増加となりました。増加の主な要因は、利益剰余金及びその他有価証券評価差額金が増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年12月12日の「平成24年10月期 決算短信」で公表いたしました平成25年10月期の業績予想を修正しております。詳細につきましては、平成25年5月23日に公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年11月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に及ぼす影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,966	11,375
受取手形及び売掛金	19,308	20,414
有価証券	61	50
商品	3,655	4,019
繰延税金資産	313	289
その他	215	156
貸倒引当金	△109	△89
流動資産合計	33,413	36,215
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,206	4,116
機械装置及び運搬具(純額)	205	212
土地	8,212	8,221
リース資産(純額)	191	169
その他(純額)	455	742
有形固定資産合計	13,271	13,461
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	978	1,491
長期貸付金	81	78
繰延税金資産	686	616
その他(純額)	3,111	2,852
貸倒引当金	△504	△430
投資その他の資産合計	4,353	4,608
固定資産合計	17,774	18,231
資産合計	51,187	54,446

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,764	19,027
短期借入金	250	240
リース債務	52	52
未払法人税等	614	464
賞与引当金	467	470
その他	565	743
流動負債合計	18,715	20,999
固定負債		
リース債務	147	125
繰延税金負債	106	107
退職給付引当金	1,514	1,520
役員退職慰労引当金	305	320
資産除去債務	6	7
その他	162	166
固定負債合計	2,244	2,246
負債合計	20,959	23,245
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,575	2,575
資本剰余金	3,372	3,372
利益剰余金	24,710	25,222
自己株式	△375	△375
株主資本合計	30,283	30,794
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△49	268
為替換算調整勘定	△29	84
その他の包括利益累計額合計	△78	353
少数株主持分	23	53
純資産合計	30,227	31,201
負債純資産合計	51,187	54,446

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)
売上高	32,651	35,139
売上原価	27,729	30,505
売上総利益	4,921	4,633
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	511	556
貸倒引当金繰入額	12	—
給料及び賞与	1,173	1,205
福利厚生費	341	355
賞与引当金繰入額	474	470
退職給付費用	80	80
役員退職慰労引当金繰入額	30	14
旅費交通費及び通信費	118	123
減価償却費	175	188
その他	709	685
販売費及び一般管理費合計	3,628	3,681
営業利益	1,293	952
営業外収益		
受取利息	6	7
受取配当金	7	7
受取家賃	48	48
仕入割引	23	28
為替差益	—	39
その他	43	66
営業外収益合計	129	197
営業外費用		
支払利息	0	1
為替差損	6	—
減価償却費	6	5
支払保証料	7	5
その他	18	7
営業外費用合計	39	20
経常利益	1,383	1,129

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)
特別利益		
受取保険金	168	41
特別利益合計	168	41
特別損失		
投資有価証券評価損	12	4
ゴルフ会員権評価損	1	0
役員退職慰労金	5	—
災害による損失	3	—
特別損失合計	22	4
税金等調整前四半期純利益	1,529	1,166
法人税、住民税及び事業税	661	451
法人税等調整額	95	13
法人税等合計	757	465
少数株主損益調整前四半期純利益	771	700
少数株主利益	0	20
四半期純利益	770	679

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年11月1日 至平成24年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年11月1日 至平成25年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	771	700
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	63	317
為替換算調整勘定	8	122
その他の包括利益合計	72	440
四半期包括利益	844	1,141
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	844	1,111
少数株主に係る四半期包括利益	0	29

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

株式取得による会社等の買収

当社は、平成25年4月26日開催の取締役会において、エヌビーエス株式会社（以下、エヌビーエス）の株式を100%取得し、子会社化することを決議するとともに、同日付で株式譲渡契約を締結いたしました。

なお、平成25年5月8日に株式の取得を完了しております。

①株式取得の目的

エヌビーエスは主に大電流・高電圧用のコネクタメーカーとして、高付加価値の特注品製造を得意とし、半導体業界や自動車業界のユーザーから高い評価を得ております。

一方、当社グループは電線を中核とした専門商社として、多様化するユーザーニーズに応えるべく提案営業を推進するとともに、従来の商品に留まらず、オリジナル商品や関連商品の開発と拡販に努めてまいりました。エヌビーエスとの提携により、中期経営計画に掲げたテーマの1つ、『オリジナル商品の開発と加工部門の強化により直需部門の売上拡大』を更に推し進め、事業拡大が期待できると判断し、買収を決定いたしました。

②買収する会社の名称、事業内容、規模

名称	エヌビーエス株式会社
事業内容	コネクタ等・電機製品の設計、製造、販売
資本金	10百万円（平成25年1月末現在）

③株式取得の時期

平成25年5月8日

④取得する株式の数、取得価額及び取得後の持分比率

取得株式数	200株
取得価額	815百万円
取得後の持分比率	100%

⑤支払資金の調達及び支払方法

当社の自己資金をもって充当しております。